

スマート農業実証プロジェクト（水田作）技術検討会「スマート水管理」 開催要領

1. 趣 旨

現在、農林水産省のスマート農業推進総合パッケージではスマート農業実証の着実な実施とともに、成果の普及を支援する取り組みを強化している。令和元年度からスタートしたスマート農業実証プロジェクトは、令和4年度までに205課題が採択され、そのうちの46課題において水田作に関する実証が行われた。本検討会では、これら水田作体系において主要な導入技術の一つである自動水管理システムを取り上げ、技術の特徴・課題を整理し、実証における導入効果を紹介する。また、質疑や意見交換等を通じて技術の有効活用について情報提供を行い、スマート農業技術の普及促進を図る。

2. 共 催 農研機構東北農業研究センター、東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

3. 開催日時 令和5年6月20日（火）13：15 ～ 16：30

4. 開催場所 いわて県民情報交流センター アイーナ7F 小田島組☆ほ～る （岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号） オンライン（Zoom）併用

5. 内 容

1. 挨拶

2. 講演

座長 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 門間敏幸

（1）みどり戦略・スマート農業の取組における自動水管理システムの効果と課題

農研機構中日本農業研究センター 大下泰生

（2）（実証事例 山形県河北町（株）奥山農園）

スマート配水技術の確立—個別型 ICT 水管理機器と集約型水管理システム—

農研機構農村工学研究部門 新村麻実

（3）（実証事例 青森県中泊町（株）十三湖ファーム）

大規模経営体に対応した冷害回避のための水管理技術の実証

青森県産業技術センター農林総合研究所 千葉祐太

（4）（実証事例 福島県広野町（株）新妻有機農園）

自動水管理システムの活用による水管理の省力化と水位安定化の実証

福島県農業総合センター 根本和俊

3. 総合討議

コメンテーター

（株）奥山農園 奥山喜男

（株）十三湖ファーム 平山智久

（株）新妻有機農園 新妻良平

（株）クボタ 末吉康則

6. 参集範囲

行政・普及機関、公設試験研究機関、学生・教育機関、生産者・農業法人、JA、民間企業、農研機構 等

7. 定 員 会場 200名

8. 連 絡 先

○農研機構東北農業研究センター研究推進部

みどり戦略・スマート農業推進窓口 磯島、佐藤、谷口

TEL：019-643-3595 E-mail：smart-tarc@naro.affrc.go.jp

○東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 藤井

TEL：080-2806-9926 E-mail：tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp

9. そ の 他

・参加申込は以下から登録する。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_L6lh1xeZSr0sgu0_c7S5mw